

経済データで見る「最近の世界経済動向(2012年3~5月)」

* 青字は悪化指数、%は前年比

2012.5.17現在 日本機械輸出組合

	2012年3月	2012年4月	2012年5月	最近の経済動向
世界	-BRICS 首脳会議:振興国版世銀構想 -ドバイ原油 19日 125ドル -2月:世界半導体売上 7.3%減	-G20 世界経済緩やかな回復、IMF 4,300億ドル増強 -ドバイ原油 28日 115ドル -3月:世界半導体売上 7.9%減 -1-3月:世界PC販売 2.3%増、世界スマホ出荷 43%増	-WTOITA 改定交渉開始で合意 -ドバイ原油 16日 107ドル -ASEAN+3 外貨融通網拡充	・中国経済減速も成長維持、インドネシア、ベトナム、インドも5%以上成長、シンガポール、タイ回復傾向。米経済は消費・輸出堅調で回復傾向。欧州輸出以外は消費・投資低迷。欧州信用不安、高失業率、中東政変後が懸念材料
日本	-財政・金融:14日日銀成長分野貸出枠2兆円拡大 -景気:2月:大企業製造業景況感 4.2悪化 -受注:1-3月:機械見通し9.9%増 -株価:7日 9558円、28日 10,255円 -物価:パソコン価格1~2割低下、薄型TV値崩れ加速、2月:消費者0.3%増 -雇用:2月:失業率4.5%、0.1ポイント改善 -消費:2月:消費支出2.3%増、小売販売3.5%増、新車販売36.2%増、住宅着工7.5%増6ヶ月ぶり+、 -受注:2月:機械9.3%減、工作機械8.6%減(国内15.6%減)、11年度:工作機械17%増 -生産:2月:鉱工業1.6%減、11年度:自動車3%増 -貿易:2月:輸出2.7%減、輸入9.2%増、貿易収支5ヶ月ぶり+ -収益:エルピダ会社更生法申請、3月期:営業・経常益:ニコン39%増、川重29%増、純益:三菱自53%増、ダイキン2倍、安川電機29%増、ファナック16%増1,388億円最終損:パナソニック7,671億円、ソニー5200億円、シャープ3,760億円、 -投資:パナソニック有機EL200億円、2月:機械(民需)前期比4.8%増、13年度:パナソニック20%減2,500億円、	-GDP:1-3月:4.1%増、前期比消費1.1%、投資3.9% -財政・金融:11日日銀金融政策現状維持、長期金利2日1.01、11日0.95、日銀資産買入5兆円増70兆円 -株価:2日 10,155円、11日 9420円、27日 9520円 -雇用:3月:失業率4.5%横這い、雇用削減:12年:ソニー1万人、12年度:パナソニック4万人、NEC5千人 -所得:3月:所定内給与0.7%増、12年:賃上げ率1.79%増 -消費:3月:小売業販売10.3%増、 -生産:3月:鉱工業13.9%増自動車 -貿易:3月:出5.9%増、入10.6%増、11年度:輸出3.7%減 -収益:1-3月:純益:キヤノン11%増615億円、3月期:営業・経常益:日立7%減、東芝14%減、三菱電4%減、三菱重27%増861億円、コマツ15%増2,563億円、日立造32%増、純益:三菱商2%減4,538億円、伊藤忠87%増3,005億円、住商2.5%増2,506億円、丸紅26%増1,721億円、日揮54%増、キーエンス5%増、沖38%増、デンソー38%減、オムロン39%減、HOYA28%減、最終益:トヨタ31%減、日産7%増、ホンダ60%減、最終損:オシロイ450億円、ルネサス612億円、 -投資:1-3月:機械(民需)前期比0.9%増、12年度:大企業製造業投資計画3.6%増、ドコモ7,400億円	-株価:16日 8,778円 -受注:4月:工作機械0.5%増、 -投資:4-6月:機械(民需)予想前期比2.5%増	(前々月)・GDP 10-12月は0.7%減と上方修正。消費は車、住宅販売増等で回復の兆し。輸出の低迷続く。受注は再び減少、投資・生産は底打ちの兆し。失業率は高水準もやや改善の兆し。3月期企業業績は商社、重電機、建機、光学機は好調、電機、通信機器、部品不振。株価は欧州信用不安で再び弱含み。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料 (前・当月)・GDP 10-12月は0.7%減と上方修正。消費は車、住宅販売増等で回復傾向。輸出やや回復兆し。受注停滞、投資・生産は回復の兆し。失業率は高水準もやや改善の兆し。3月期企業業績は商社、重電機、建機、光学機は好調、電機、通信機器、部品不振。株価は欧州信用不安拡大で大幅下落。景気回復、雇用拡大が課題。貿易収支の赤字が懸念材料
アジア・大洋州	-株価:上海14日 2472、22日 2368 -中国:2月:輸出18.4%増、輸入39.6%増、貿易赤字2.6兆円、消費者物価3.2%、対中直接投資0.9%減、1-2月:小売売上高14.7%増、新車販売6%減、固定資産投資21.5%増、12年:GDP目標7.5%へ、歳出14.1%増、 -台湾:2月:輸出10.3%増、輸入1.3%増、1-2月:鉱工業生産5.4%減、海外受注3.3%増、 -東南ア:2月:新車販売16%増、 -フィリピン:2日0.25%引下げ貸出金利年6%へ、 -インドネシア:2月:新車販売24%増、 -タイ:2月:自動車生産12%増16.8万台、 -マレーシア:2月:新車販売9%増、 -インド:10日預金準備率0.75%引下げ年4.75%へ、1月:鉱工業生産6.8%増、製造業8.5%増、2月:新車販売17%増34.7万台	-株価:上海10日 2263、26日 2401 -中国:3月:新車販売1%増184万台、輸出8.9%増、輸入5.3%増、対中直接投資61%減、1-3月:GDP8.1%増、固定資本投資20.9%増、輸出7.6%増、鉱工業生産11.6%増、所得都市9.8%増、農村12.7%増、自動車販売3.4%減、 -台湾:3月:鉱工業生産3.4%減、海外受注1.6%減、1-3月:GDP0.36%増、純益:ホンハイ4%増149億台湾ドル、イサー73%減、UMC70.2%減、TSMC8%減、HTC69.9%減、最終益:アスル46%増、広達11%減、営業益:友達375億円赤 -韓国:1-3月:GDP前期比0.9%増、設備投資10.8%増、輸出3.4%増、営業益:サムスン98%増4200億円、LG電子3.4倍、LGディスプレイ130億円赤字、現代自31%増1,750億円、 -ASEAN:1-3月:自動車販売5%増73万台 -ベトナム:3月:消費者物価10.5%増 -インドネシア:3月:消費者物価4%増、1-3月:GDP6.3%増、車販売11%増 -タイ:3月:自動車生産11%増20万台、販売17%増 -シンガポール:1-3月:GDP前期比年率9.9%増、 -インド:18日0.5%引下げ年8%へ、3月:鉱工業生産3.5%減、卸売物価6.9%増、11年度:新車販売7.6%増、	-株価:上海1日 2434、15日 2361 -中国:預金準備率0.5%引下げ、4月:消費者物価3.4%、輸出4.9%増、輸入0.3%増、小売総額14.1%増、工業生産額9.3%増、新車販売5.2%増 -台湾:4月:輸出6.4%減、輸入2.1%増 -インドネシア:金利5.75%据置、4月:消費者物価4.5%増、車販売8%増28.3万台 -インド:4月:卸売物価7.2%	(前々月)・中国は1-3月GDP8.1%、投資・消費高水準維持、輸出・生産やや鈍化、車販売低調。韓国、輸出減少、生産やや回復、企業業績好調。台湾、輸出回復傾向、生産低迷。インドネシア、経済好調。シンガポールは回復傾向。ベトナム、比較的高成長も高インフレ。マレーシア、フィリピン成長鈍化。タイ、生産、消費回復傾向。インド、6%台成長、生産減速、車販売は回復傾向、物価は再び上昇傾向 (前・今月)・中国は1-3月GDP8.1%、投資・消費高水準維持、輸出・生産やや鈍化、車販売回復兆し。韓国、輸出低成長、生産やや回復、企業業績好調。台湾、輸出、生産低迷、業績悪化。インドネシア、経済好調。シンガポールは回復。タイ、生産、消費回復傾向。ベトナム、比較的高成長も高インフレ。マレーシア、フィリピン成長鈍化。インド、6%台成長も生産減速、車販売は回復傾向、物価は再び上昇傾向

北米	<p>-景気: 1日 FRB 経済は緩やかなペースで増加、2月:製造業景況感 52.4、1.7ポイント低下、消費者態度 74.3、1ポイント低下</p> <p>-株価: NYダウ 6日 12,759ドル、28日 13,246ドル</p> <p>-物価: 2月:消費者 2.9%増、卸売 3.3%増</p> <p>-雇用: 2月:失業率 8.3%横這い</p> <p>-所得: 2月:個人前月比 0.2%増</p> <p>消費: 2月:個人消費前月比 0.8%増、8ヶ月+、小売売上高 6.5%増、新車販売 15.7%増、住宅着工 34.7%増、中古住宅販売 8.8%増、新築販売 11.4%増、住宅価格 3.5%減</p> <p>-受注: 2月:耐久財前月比 2.2%増</p> <p>-貿易: 2月:輸出 9%増、前月比 0.1%増、輸入 7.1%増、前月比 2.7%減</p>	<p>-GDP: 1-3月:前期比年率 2.2%増、消費 2.9%、投資 6%、住宅 19%増</p> <p>-景気: 12日 FRB 景気穏やかなペースで拡大、3月:製造業景況感 53.4、1ポイント上昇</p> <p>-財政・金融: 27日 FOMC 金融政策現状維持</p> <p>-株価: NYダウ 3日 13,264ドル、10日 12,715ドル</p> <p>-雇用: 3月:失業率 8.2%、0.1ポイント改善 12万人増、</p> <p>-所得: 3月:前月比 0.4%増</p> <p>消費: 3月:消費支出前月比 0.3%増、小売売上高 6.5%増、主要小売業 4.1%増、新車販売 12.7%増、住宅着工 10.3%増、前月比 5.8%減、新築販売前月比 7.1%減、</p> <p>-生産: 3月:鉱工業前月比横這い</p> <p>-貿易: 3月:輸出 6.5%増、輸入 8.1%増</p> <p>-収益: 1-3月:純益:主要 500社予想 8%増、アップル 94%増 116億ドル、ゲーブル 61%増 2340億円、IBM 7%増、2,480億円、カルコム 2.2倍 22.3億ドル、GE 12%減 2,480億円、マイクロソフト 2%減 4,170億円、インテル 13%減、2215億円、GM 68%減、フォード 45%減、クライスラー 4.1倍、ホーキング 58%増、最終益:AMD 480億円赤、</p> <p>-投資:シェールガスに大型投資</p>	<p>-株価: NYダウ 1日 13,329ドル、15日 12,632ドル、</p> <p>-雇用: 4月:失業率 8.1%、0.1ポイント改善 11.5万人増、</p> <p>消費: 4月:小売売上高 6.4%増、主要小売業販売 0.6%増暖冬、新車販売 2.3%増営業日 3日少</p> <p>-収益: 2-4月:純益:シスコ 20%増 1,700億円</p>	<p>(前々月)・GDPは10-12月3%増で10期連続+。個人消費は堅調、車・住宅販売回復。投資は回復傾向。輸出は好調。受注、生産増加傾向。失業率高水準もやや改善。企業収益1-3月3%増で減速。株価は回復傾向も上下。高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用拡大が課題</p> <p>(前・今月)・GDPは1-3月2.2%増で11期連続+。個人消費は堅調、車・住宅販売回復。投資は回復傾向。輸出はやや減速も堅調。受注、生産やや鈍化。失業率高水準もやや改善。企業収益1-3月8%増で11期連続+。株価は欧州信用不安でやや下落。高水準の失業率、財政赤字が懸念材料。景気回復、雇用拡大が課題</p>
欧州	<p>-財政・金融: ECB 政策金利 1%で据置、ギリシャ国債投資家 83%債務削減合意、10日 IMF ギリシャに 1300億€支援合意、12日 ECB 国債買入継続、31日:金融安全網 8千億€</p> <p>-株価: 英 FTSE 6日 5,765、16日 5,965</p> <p>-物価: 2月:ユーロ 消費者 2.6%</p> <p>-雇用: 1月:失業率:ユーロ 10.8、独 5.7、仏 10、伊 9.3、蘭 4.9、スペイン 23.6、ポーランド 10.2</p> <p>-消費: 2月:小売売上高:ユーロ 2.1%減、独 2.5%減、仏 0.8%増、英 1.8%増、スペイン 6.2%減、ポーランド 2.7%減、新車販売:欧州 8.6%減、独 1.3%増、仏 21.6%減、英 0.9%増、伊 2.1%減、蘭 7.5%減、スペイン 1.9%減、ポーランド 12.7%増</p> <p>-生産: 2月:鉱工業:ユーロ 1.8%減、独 0.1%減、仏 1.3%減、英 3.1%減、蘭 6.7%増、スペイン 5.1%減、ポーランド 5.2%増</p> <p>-貿易: 1月:ユーロ:輸出 11%増、輸入 4%増、2月:ユーロ:輸出 11%増、輸入 7%増</p> <p>-収益: 12月期:純益:ダイムラー 26%増 57億€、Qセルス 破産</p>	<p>-GDP: 1-3月:前期比:ユーロ横這い、独 0.5%増、仏横這い、英 0.2%減、伊 0.8%減、蘭 マイナス、スペイン 0.3%減</p> <p>-景気: 4月:独製造業景気指数 46.3 前月比 2.1ポイント減</p> <p>-財政・金融: 13日スペイン、ポルトガル民間債務 GDP の 2倍、スペイン国債利回 6%超</p> <p>-株価: 英 FTSE 3日 5,874、10日 5,595、25日 5,748</p> <p>-雇用: 3月:失業率:ユーロ 10.9、0.1ポイント悪化最悪、スペイン 24.1%、</p> <p>-消費: 3月:小売売上高:ユーロ 0.2%減、新車販売:ユーロ 7.5%減、独 3.4%増、仏 23%減、英 1.8%増、伊 26.7%減、蘭 7.2%減、スペイン 4.5%減、ポーランド 8.6%増</p> <p>-収益: 1-3月:純益:VW 99%増 3,400億円、ダイムラー 26%増 1,420億円、BMW 18%増 1,410億円、フィアット 3.6倍 110億円、フィリップス 81%増 260億円、医療機器、米国、新興国、シーメンス 65%減 1,050億円、最終益:ノキア 1,680億円赤</p>	<p>-財政・金融: ECB 政策金利 1%維持 仏オランダ大統領緊縮財政反発 ギリシャ、連立与党惨敗</p> <p>-株価: 英 FTSE 1日 5,812、16日 5,437、</p> <p>-消費: 4月:新車販売:独 3%増</p>	<p>(前々月)・GDP 10-12月 1.3%減、10期ぶり-。高水準の失業率で消費はマイナス、自動車販売大幅減少。輸出は好調持続。投資は停滞。生産はマイナス続く。株価はやや回復後、変動。企業業績は増益。車は企業により斑模様、重電減益、電機・通信が大幅赤字。信用の安定、景気回復、雇用確保が課題</p> <p>(前・今月)・GDP 1-3月横這い低迷。過去最悪の失業率で消費はマイナス、自動車販売大幅減少。輸出は好調持続。投資は停滞。生産はマイナス続く。株価は下落。企業業績は増益。車関係好調、通信・環境が大幅赤字。信用回復、景気回復、雇用確保が課題</p>
中東ア	<p>-クウェート:住商、発電・造水事業 1450億円</p>			<p>・主要国経済はアラブ政変で停滞。太陽光、原子力、電力、水、石化プロジェクトに復興需要。中東情勢の安定化、景気回復が課題</p>
中南米	<p>-ブラジル: 8日政策金利 1.75%引き下げ年 9.75%へ</p>	<p>-ブラジル: 19日政策金利 0.75%引き下げ年 9%へ</p>		<p>・ブラジル経済は金融引締緩和で自動車販売に回復傾向。メキシコ経済は堅調もやや減速。持続的成長が課題。</p>
露東欧	<p>-ロシア:プーチン大統領復帰</p>	<p>-ロシア: 1-3月:GDP 4.9%増、原油価格上昇、輸出増、経常黒字 37%増、固定資産投資 11.2%増、実質所得 2.6%増、貿易黒字 37%増</p>		<p>・ロシアは石油価格の高止まりで輸出好調、投資、新車販売等内需中心に経済堅調。持続的回復が課題。</p>